

長期維持管理技術委員会 平成28年度第1回 議事要旨（案）

日時：平成29年1月5日（木）15:00～17:00

場所：阪神高速道路（株）本社 11F 会議室

出席：委員長：宮川 豊章（京都大学 特任教授）

委員：小林 潔司（京都大学経営管理大学院 教授）

森川 英典（神戸大学大学院工学研究科 教授）

杉浦 邦征（京都大学大学院工学研究科 教授）

議事：

1. 前回議事要旨の確認
2. 審議スケジュール（案）
3. 維持管理計画に係るマネジメントシステム高度化検討状況
4. 大規模更新事業の状況報告
5. 大規模修繕事業の状況報告
6. その他

主な意見等

○マネジメントシステム高度化検討状況

- ・PC 桁の分析は、橋面防水の施工時期だけでなく表面被覆の施工から橋面防水の施工までの期間も整理すること。
- ・PC 桁やRC 床版の損傷や劣化については、ひび割れの発見時期、進展の有無によって区分することが重要。
- ・損傷ベースで精緻な分析をし、治せる損傷かを検討する方向が良い。補修しても劣化が続いている損傷をグルーピングし、大規模修繕を選択することで損傷を減らせていける。大規模修繕は、補修ができない、あるいは機能的に非常に困難なところを造り替えということで大規模修繕事業の基本方針には矛盾しない。
- ・経過年数に応じた損傷分布の整理を行い、損傷のタイプが出尽くしているのか、想定していない損傷があるのかを分析することで、マネジメントシステム理論の信頼度が向上できるのではないか。

○大規模更新事業の状況

- ・湊町鋼製フーチングの地下水侵入対策については、長期耐久性を考慮した材料・品質について十分検討すること。

○大規模修繕事業の状況

- ・コンクリート床版に関しては、損傷のメカニズムをしっかりと精査して、阪神高速以外の道路の損傷にも役立つ情報として整理してほしい。
- ・床版取替えでプレキャストPC床版に取り替える場合、間詰め部の検討をしっかりと行うこと。

○進め方

- ・H29も継続することを了承。

以 上